

企業経営者意識調査結果（令和4年10-12月期）

令和5年3月 商工労働観光課

I 調査概要

管内企業に対するアンケートにより、経営の現況と見通し等に関する意識調査を四半期毎に行うこととし、令和4年10-12月期において次のとおり実施した。

1 調査方法

郵送によるアンケート調査及びヒアリング調査

2 調査時点

令和4年12月31日

3 (1) アンケート調査対象及び回答企業数

	送付数	回答数	回答率
建設業	15	9	60.0%
製造業	18	9	50.0%
卸売・小売業	21	2	9.5%
運輸業	12	3	25.0%
サービス業	34	11	32.4%
合計	100	34	34.0%

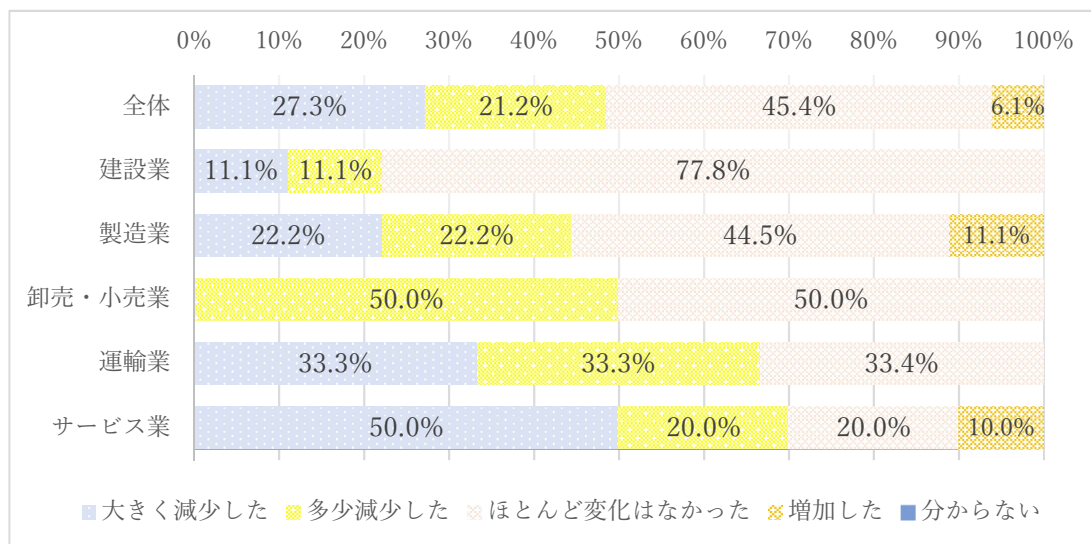
(2) ヒアリング調査企業・団体数 14件

II 新型コロナウイルス感染症の拡大による影響（アンケート調査）

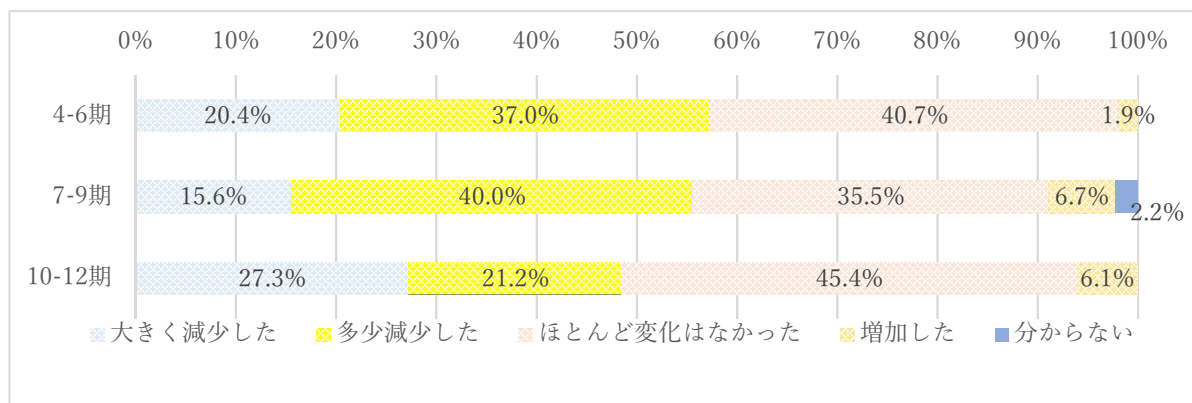
1 新型コロナウイルス感染症の拡大による売上・利益等の影響の程度

平年（コロナによる影響を受ける以前）の同時期と比較した本年10-12月期における、売上・利益等の影響については、全体では「大きく減少した」と回答した企業の割合が27.3%、「多少減少した」が21.2%と、合わせて48.5%の企業が「減少した」と回答しており、前回調査（7-9月期）との比較では、7.1ポイント改善。

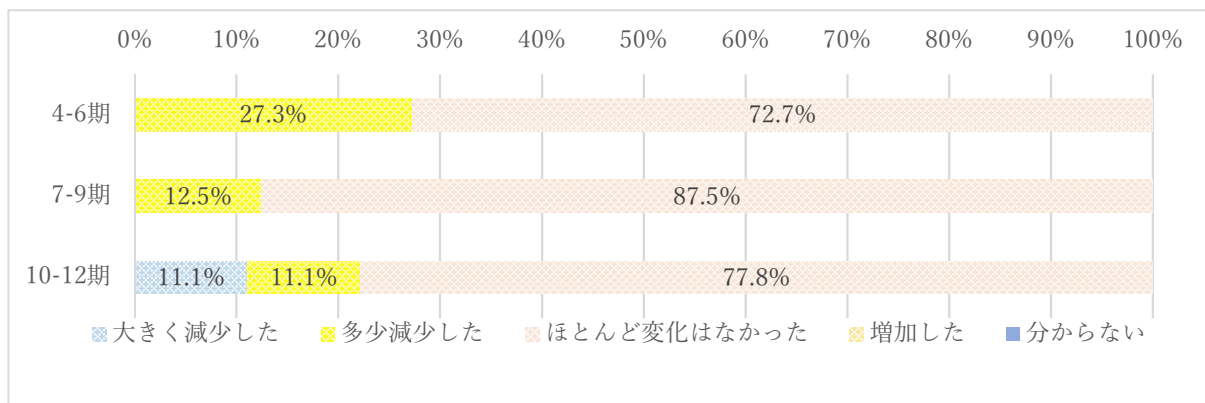
業種別では、「大きく減少した」と回答した企業の割合は、サービス業が50.0%と最も大きく、次いで、運輸業が33.3%、製造業が22.2%となっている。



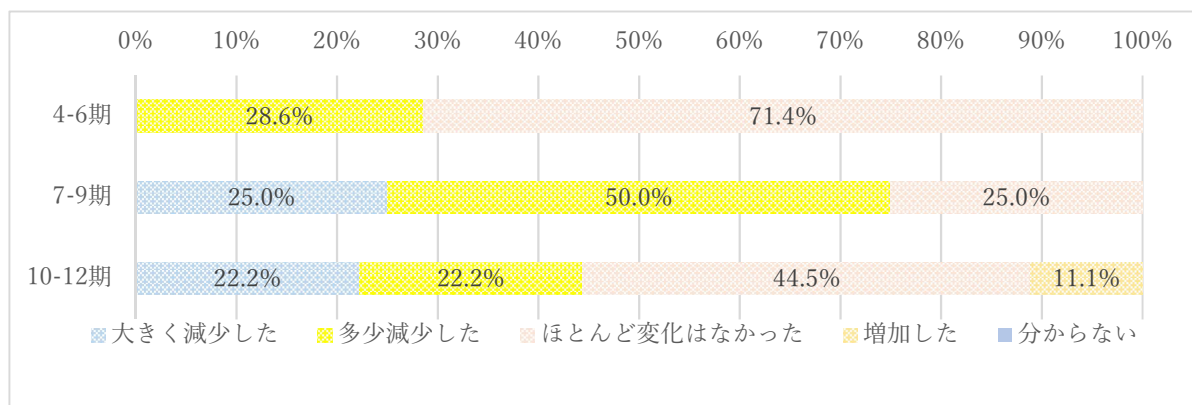
全体：「大きく減少した」 + 「多少減少した」 = 48.5%（7-9月期 55.6%） 7.1 ポイント縮小



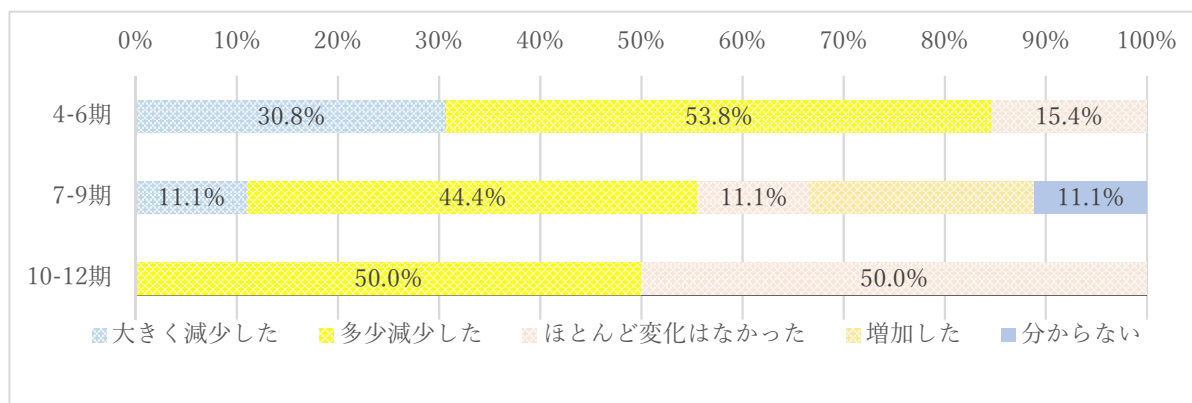
建設業：「大きく減少した」 + 「多少減少した」 = 22.2%（7-9月期 12.5%） 9.7 ポイント拡大



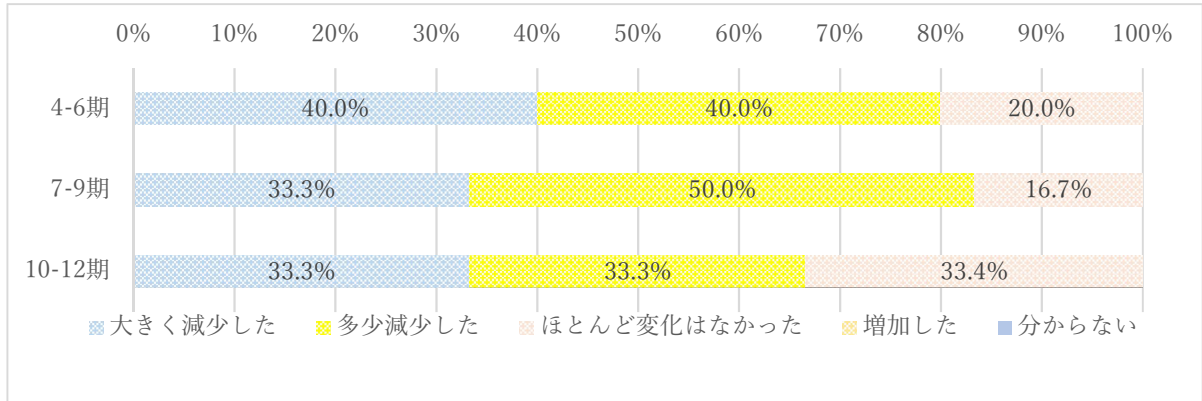
製造業：「大きく減少した」 + 「多少減少した」 = 44.4%（7-9月期 75.0%） 30.6 ポイント縮小



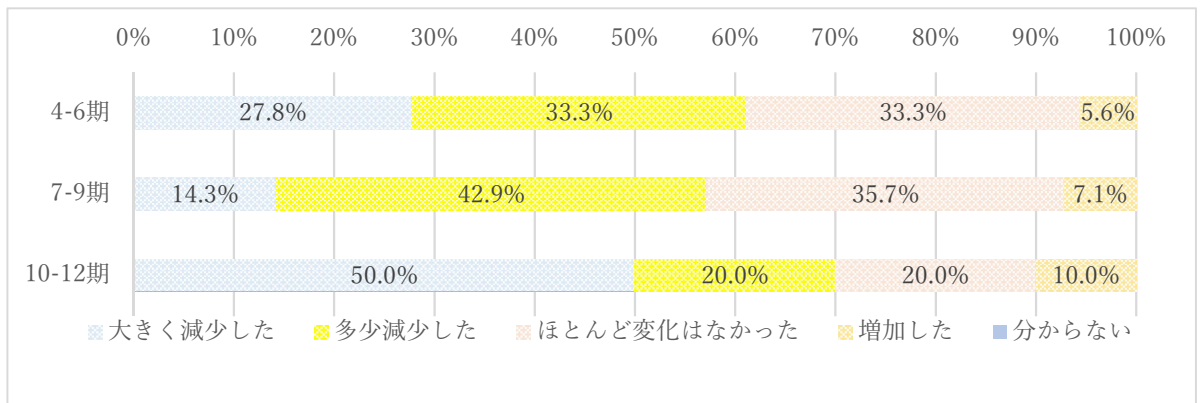
卸売・小売業：「大きく減少した」 + 「多少減少した」 = 50.0%（7-9月期 55.5%） 5.5 ポイント縮小



運輸業：「大きく減少した」＋「多少減少した」＝66.6%（7-9月期 83.3%）16.7ポイント縮小



サービス業：「大きく減少した」＋「多少減少した」＝70.0%（7-9月期 57.2%）12.8ポイント拡大

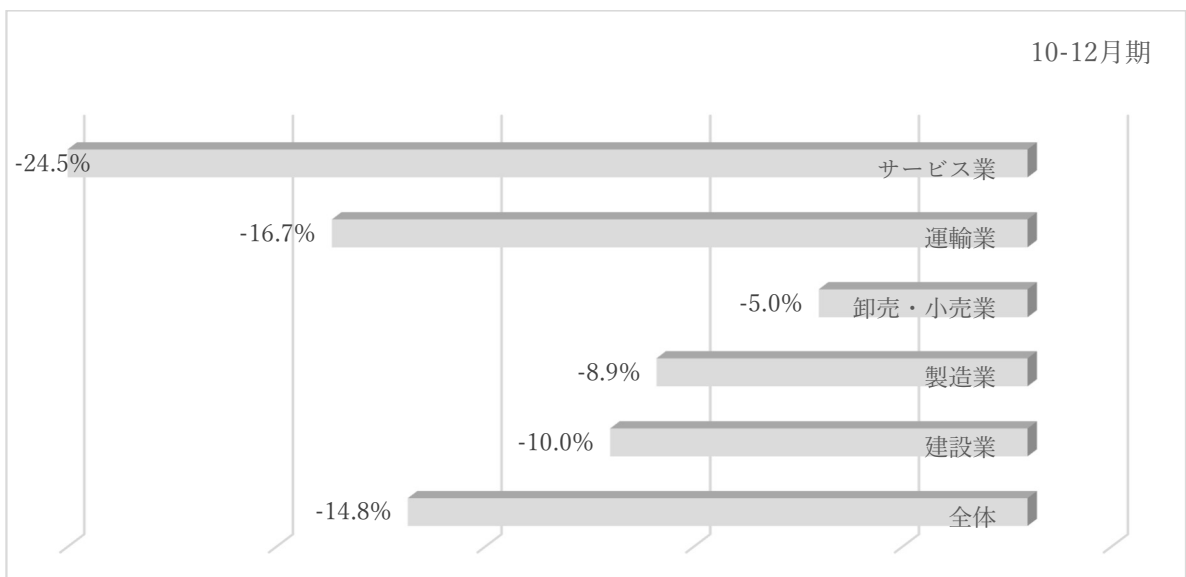


2 売上の平年同期比増減率

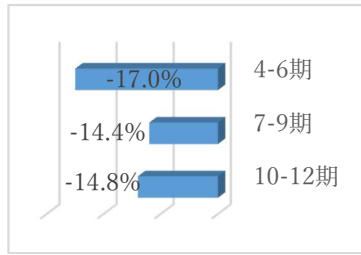
本年10-12月期の売上の平年同期比増減率は、全体平均で▲14.8%となり、業種別では、サービス業が▲24.5%と最も減少率が大きく、次いで運輸業が▲16.7%となっている。

前回調査（7-9月期）との比較では、全体で0.4ポイント悪化しており、業種別では、製造業が12.4ポイント、卸売・小売業が6.1ポイント、運輸業が5.0ポイント、建設業が2.5ポイント改善、サービス業が13.8ポイント悪化している。

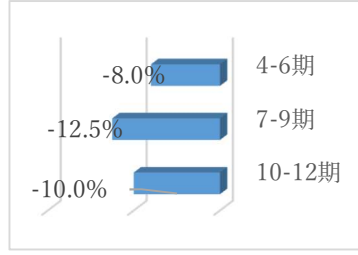
1-3月期の予想では、全体で▲10.6%と、10-12月期と比べ4.2%減少の見通しとなっている。



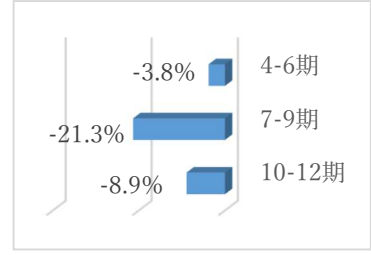
全体



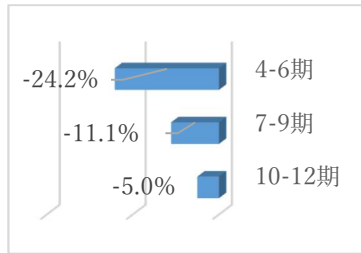
建設業



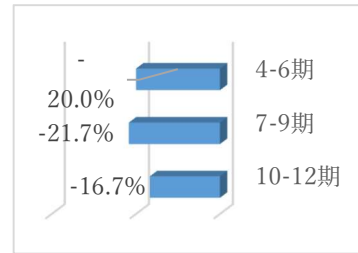
製造業



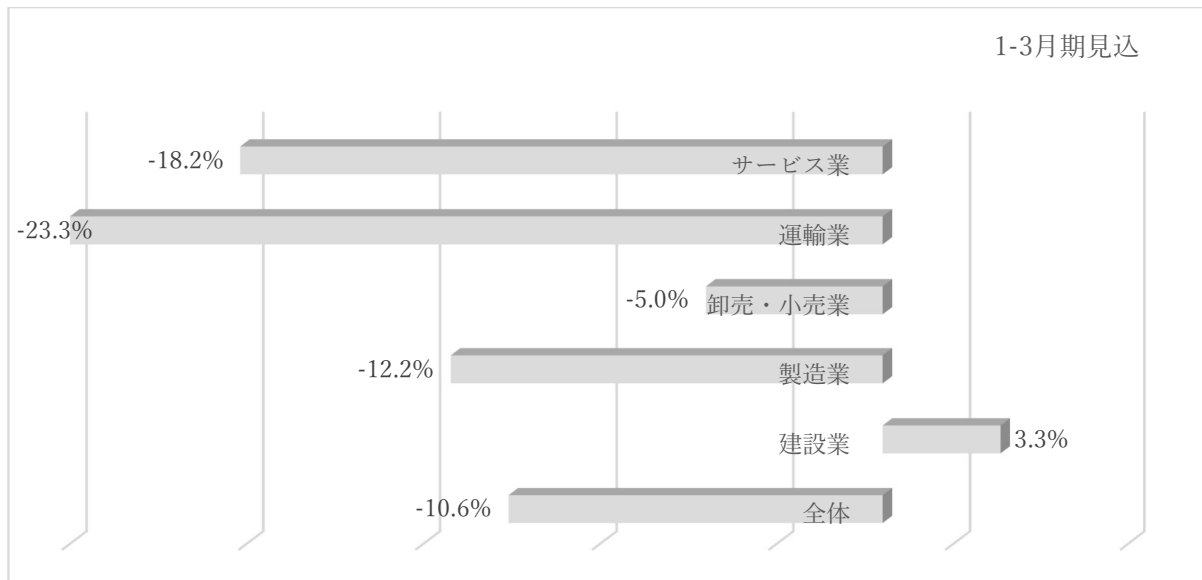
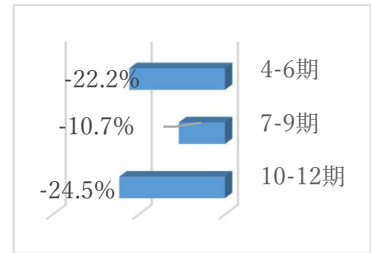
卸売・小売業



運輸業



サービス業



3 従業員の過不足感

正規従業員の過不足感については、「過剰」と答えた企業は無く、「適正」が 53.1%、「不足」が 46.9%となっている。前回調査（7-9 月期）との比較では、「不足」の割合は全体で 6.4%拡大している。

非正規従業員の過不足感については、全体では 51.9%が適正と回答。

